

# 新名誉会員の紹介

大正10年9月14日生

現住所 神奈川県横浜市緑区長津田町1305-7

ライオンズマンション504

本籍地 佐賀県佐賀郡諸富町大字大堂1351

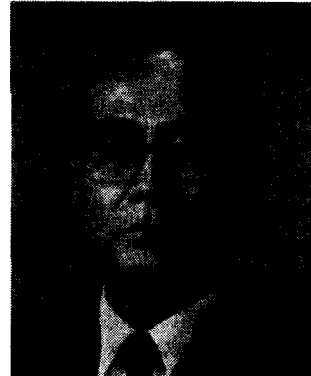
松田武彦氏は、1957年1月の学会設立実行委員として学会の設立準備にあられたのをはじめとし、学会設立後は、理事10年、副会長3年、会長2年を歴任され、その間刊行物委員、評議員、表彰委員等をしばしば兼任し学会の基礎づくりから現在の社団法人に至るまで積極的に学会のために貢献されました。

また海外にも早くから目をむけられ、IFORS(国際OR学会連合)の副会長、会長(第6代)等を歴任され、会長当時日本で第7回国際OR会議を開催するなど、内外ともに多大なる活躍をされました。

理事会は同氏の功績をたたえ、名誉会員に推薦することを決め、去る4月25日の総会にはかったところ、満場一致で可決されました。ここにご報告をかね、同氏に対して心から感謝の意を表したいと思います。

## 略 歴

- 昭和18年9月 東京帝国大学工学部造兵学科卒業
- 昭和25年3月 東京大学大学院工学研究科機械工学専攻特別研究生前期修了
- 昭和27年6月 米国カーネギー工科大学工業経営大学院マスター・コース卒業
- 昭和30年6月 同ドクター・コース修了(学位未得)
- 昭和37年3月 工学博士(東京工業大学)
- 昭和18年9月 海軍技術見習尉官 青島方面特別根拠地



## 松田 武彦 氏

隊附

- 昭和19年3月 海軍技術中尉 呉鎮守府附呉海軍工廠勤務
- 昭和20年3月 海軍技術大尉 呉海軍工廠水雷部部長
- 昭和30年12月 東京工業大学助教授 理工学部経営工学課程
- 昭和38年10月 東京工業大学教授 工学部経営工学科
- 昭和50年4月 同大学院総合理工学研究科システム科学専攻
- 昭和53年4月 東京工業大学大学院総合理工学研究科長
- ～55年3月 併任
- 昭和56年10月 東京工業大学学長に就任現在に至る

## OR学会関係

- 評議員 昭和32年～54年
- 理 事 昭和32, 33, 36, 37, 40, 41, 42, 43, 44, 45年
- 副会長 昭和41, 42, 43年
- 会 長 昭和55, 56年
- 監 事 昭和34, 35年
- 刊行物委員 昭和32年～34年

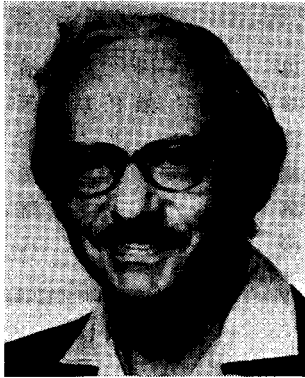
## 昭和58年度 各委員会委員

### 研究普及委員会

- 委員長 佐久間 孝
- 理 事 今野 浩 平本 巖
- 委 員 内田 富夫 大山 達雄 香田 正人
- 鈴木 敦夫 高橋 誠 寺野 隆雄
- 西野 寿一 平林 隆一 森 義一
- 森戸 晋

### 編集委員会 (OR誌)

- 委員長 牧野 都治
- 副委員長 城 信雄
- 委 員 生田 誠三 石川 明彦 忍田 和良
- 新村 秀一 鈴木 一行 丹羽 清
- 真鍋龍太郎 前野 拓也 松田 寿子
- 村中 聖 山下 達哉



**George B. Dantzig 氏**

**略 歴**

ジョージ・ダンツィク教授は、1914年米国オレゴン州生まれ。メリーランド大学、ミシガン大学、カリフォルニア大学（パークレー）で数学の教育を受け、1946年、カリフォルニア大学（パークレー）より、J. ネイマン教授のもとで Ph. D の学位を受ける。1946年から1952年までは米国空軍本部、1952年から1960年までは、ランド・コーポレーションで数理計画法の先駆的研究を行なった。ついで、1960年にはカリフォルニア大学（パーク

レー）の Operations Research and Industrial Engineering 学科の教授となり、1966年スタンフォード大学に移るまで、オペレーションズ・リサーチ・センターの所長を務めた。1966年には、スタンフォード大学のオペレーションズ・リサーチ学科と計算機科学科の C. A. Cryley Professor に就任し、1970年以来、Systems Optimization Laboratory を主宰し、スタンフォード大学をこの分野の世界的中心に育てることに尽力した。

主要著書は、Linear Programming and Extensions, (Princeton University Press, 1963), Mathematics of Decision Sciences (American Mathematical Society, 1968), Compact City (Freeman and Co., 1973) など。これまで、Institute of Management Science, Mathematical Programming Society などの会長を歴任し、国際応用システム分析研究所 (IIASA) の Methodology Project のリーダーを務めた。現在、American Economic Society, TIMS のフェローであり、メリーランド大学、イェール大学、テクニオン（イスラエル）、Linköping 大学（スウェーデン）から名誉博士号を授与されている。1971年以来 National Academy of Science 会員、1975年以来 American Academy of Arts 会員。

**編集委員会（論文誌）**

Editor 刀根 薫  
 Associate Editor 逆瀬川浩孝 田辺 国土  
 中村善太郎 鳩山由紀夫  
 Advisory Board 青木 兼一 青沼 龍雄  
 伊理 正夫 加地 郁夫 斉藤 嘉博  
 千住 鎮雄 竹内 清 西田 俊夫  
 西野 吉次 長谷川利治 古川 長太  
 宮川 公男 本告 光男 森村 英典  
 渡辺 浩

**表彰委員会**

委員長 三根 久  
 副委員長 小田部 斉  
 委員 伊理 正夫 佐久間 孝 刀根 薫  
 矢島 敬二

**IAOR委員会**

委員長 大山 達雄

委員 上田 徹 川嶋 弘尚 小島 政和  
 中村 理 中森真理雄

**幹事会（理事・幹事）**

1. 庶務  
 理事 今野 衛司 若山 邦紘 渡辺 忠  
 幹事 浦谷 規 小沢 正典 中村 政隆  
 林 英男 松井 正一 山下 達哉  
 2. 会計  
 理事 伏見多美雄  
 幹事 丹羽 明 福川 忠昭 山口 俊和  
 3. 国際  
 理事 横井 満  
 幹事 伏見 正則

**IFORS関係**

Representative 高森 寛  
 Secretary 横井 満  
 Contributing Editor (IAOR) 大山 達雄  
 Education Committee 柳井 浩

## 昭和58年度 役員

理事	会 長	横 山 勝 義	理事	庶 務	渡 辺 忠	理事	国 際	横 井 満
"	副 会 長	佐 久 間 孝	"	会 計	伏 見 多 美 雄	"	無 任 所	飯 田 徳 雄
"	"	三 根 久	"	研 究 普 及	今 野 浩	"	"	権 藤 元
"	"	森 村 英 典	"	"	平 本 巖	"	"	関 口 恭 毅
"	庶 務	今 野 衛 司	"	編 集	刀 根 薫	監 事	阿 部 統	
"	"	若 山 邦 紘	"	"	牧 野 都 治	"	八 卷 直 躬	

## 新フェローの紹介

フェロー会議より理事会へ新フェローとして井上文左衛門，今川貞郎，御園生善尚，依田浩の4氏が推薦され，4月12日の理事会で承認されましたのでご紹介します。

### 井上 文左衛門 (いのうえ ぶんざえもん) 氏

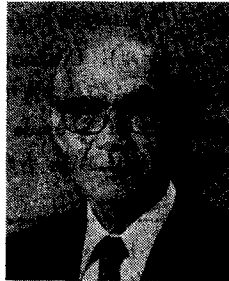
明治39年8月31日生

現住所 伊丹市車塚2丁目  
115番地

学 歴 昭和5年3月

東京帝国大学  
工学部電気科  
卒

職 歴 昭和5年4月



㈱住友電線製造所入社(住友電  
気工業㈱前身)

昭和29年11月 住友電気工業株式会社取締役

昭和31年5月 同 社 常務取締役

昭和33年11月 同 社 専務取締役

昭和37年6月 日本ダンロップゴム㈱副社長  
(住友ゴム工業㈱前身)

昭和38年10月 住友ゴム工業株式会社

代表取締役社長

昭和44年6月 同 社 代表取締役会長

昭和49年2月 同 社 取締役相談役

昭和53年3月 同 社 相談役

(現在に至る)

賞 罰 昭和45年4月 藍綬褒章受賞

昭和52年11月 勲三等旭日中綬賞

井上氏は本学会設立当初の昭和34年，関西支部設立に努力され，また，昭和37，38年度には副会長として，昭和37年より昭和46年まで評議員として学会の発展に，関西支部の発展に尽力されました。

### 今川 貞郎 (いまがわ さだお) 氏

大正6年10月12日生

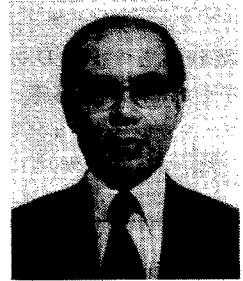
現住所 武蔵野市境南町3-  
15-17

学 歴 昭和16年3月

東大工学部電  
気工学科卒業

職 歴 昭和16年4月

通信省工務局



昭和16年~20年 海軍短期現役技術将校

昭和22年4月 呉電気通信工事局長

昭和24年~28年 連合軍総司令部と電気通信省  
との連絡官

昭和31年 近畿電気通信局保全部長

昭和34年 東北電気通信局仙台電話局長

昭和36年~38年 電々公社本社計画局

昭和38年 中国電気通信局副局長

昭和39年 電々公社本社経営調査室次長

昭和42年 電々公社退職，富士通㈱入社

昭和52年 富士通インターナショナルエン  
지니어リング取締役

昭和56年~現在 同 社 顧問

今川氏は本学会の常務理事を昭和40，41年に，副会長を昭和55，56年に，評議員を昭和40年~47年と歴任され特に昭和41年の中国・四国支部設立に当っては，当時庶務担当常務理事として多大な努力を払われました。また長年電々公社におられ，電々公社でのORの推進，会員の拡充にも尽力されました。